

♪音楽センター南部教室「スプリングコンサート」ぶらり訪問記♪

寄稿者:S.S & K.K

日時 2011年3月20日(日)
会場 川崎市総合自治会館 ★入場無料
交通 JR 南武線、東急東横線「武蔵小杉」駅より徒歩10分、
講師 稲葉 由理子 / 森 陽介

震災、停電の影響で会場が使えず、コンサートや定例のコンサートが出来ないことが多い3月でしたが、20日音楽センター南部教室のコンサートが無事に出来てよかったですね。

オープニングは全員14名によるノリのいい演奏の「ラ・クンパルシータ」と昨年関東アコで入選された素敵なおアレンジの「荒城の月」の合奏でした。(下の写真)



独奏や少人数のアンサンブルは、よく知られている曲が多く、歌の曲は演奏に合わせて歌っている観客の声も聞こえました。編曲や演奏者によって曲のイメージも違って来るので興味深く、楽しく聞かせていただきました。毎年聴いていると、それぞれの方の上達がよくわかり、観客の1人として嬉しいものがあります。

私も非常に上がり症なので、“人前”で演奏することは大変なことだと実感しました。思うように演奏できなかった方も、1



人で練習している時はきっと舞台の上の何倍も上手く弾いているものと想像しています。(上の写真は“みんなで歌おう”の様子)

綺麗な演奏でもメロディーだけで聴かせる…ような感じのものもあり“じゃばらを使う”ことの大切さを感じました。音作り(曲の印象)はじゃばらをうまく使わないと表現するのが難しいのですね。

講師演奏もコンサートの楽しみの1つです。お二人の講師による「心の愛」のデュ



エット。あんな風にデュエットできたら気持ちいいだろうなあ…と思いながら聴い

ていました。(写真は講師演奏の様子、左から稲葉さん、森さん)

下の写真は「鶴見アコーディオンクラブ」の皆さんによる友情出演の様子「星に願いを」他演奏。



